



1945年(撮影日不明) 坂本一夫 撮影 〈岡山空襲展示室所蔵〉



1948年4月

坂本一夫 撮影 〈岡山空襲展示室所蔵〉

市内に残る 戦災の遺跡

ーガイドマップー

〈企画・制作〉

岡山県教育旅行誘致推進協議会

〒700-0822 岡山市北区表町1-5-1

岡山シンフォニービル2階 岡山県観光連盟内

TEL:086-233-1802 FAX:086-231-5393

〔岡山県の観光情報はインターネットでもご覧いただけます〕

<https://www.okayama-kanko.jp/>

1945(昭和20)年6月29日

岡山空襲とは

1945(昭和20)年6月29日午前2時43分、岡山の空に1機のB-29(爆撃機)があらわれて焼夷弾を落としはじめました。空襲は午前4時7分まで続き、その間に138機のB-29が約9万5,000発もの焼夷弾を落としました。大量の焼夷弾が落とされ、岡山の町は大火災となりました。少なくとも1,737人以上の人が亡くなり、さらに多くの人々が火傷やけがなどをしました。アメリカ軍の報告によると、当時の市街地(町)の63%が焼けてしまいました。